

優とぴあ

For You Day Service News!



社会福祉法人 奉優会
通所事業部 広報委員

第6号

平成26年
10月1日 発行



奉優デイサービス

生活基盤（一般）型通所介護



Style for 優

生活支援（リハビリ）型 通所介護



優っくりデイサービス

認知症対応型通所介護



Club for 優

自発的健康クラブ（介護保険外）



奉優会 夏のイベント



今年の夏も、奉優会通所各事業所では様々なイベントが開催されました。でも、やはり夏は祭です！！
奉優会のお祭りはご利用者はもちろん地域の皆さまと一緒に作り上げ開催しています。そして、当日は一緒に盛り上がり踊っていたき、食事をとっていただくなどお祭りを楽しんでいただきました。
そして地元お祭りにも参加させていただきました。



敬老の日

9/15 敬老の日 奉優会通所事業所は、敬老会を各事業所で開催しました。渋谷区のケアコミュニティーせせらぎデイサービスと笹幡デイサービスには渋谷区長桑原様にもご出席いただき一緒に敬老のお祝いを開催させていただきました。



夏季 安全運転講習会



今年度第1回の安全運転講習会を8月3日に実施いたしました。通所事業部含め25事業所の職員総勢67名の方に参加して頂きました。午前は適性検査また座学を行いました。座学は65歳以上と65歳以下と別れ行いました。65歳以上の職員はベテランドライバーの安全運転チェックという題で運転特性チェックやテキストの読み合わせ、ビデオ上映を行いました。運転の65歳以下の職員は緊急時の対応方法についてグループワークを行いフローチャート、マニュアル確認を行いました。午後からは日通自動車学校を貸し切ったの運転講習を行いました。教習所を貸し切ったの講習は公道では難しい縦列駐車やS字、クランク等皆さん何回も練習されていました。またバッテリー確認を行いました。バッテリー上がり時の再確認できたかと思えます。これを機会にまた安全運転で業務にあたる再確認ができたかと思えます。

次回開催は平成27年1月18日(日)に予定しております。奉優デイサービス池尻 担当渡部



杉並・板橋エリア



エリア紹介だよ☆



当エリアでは、ご利用者の満足度向上に向けた取り組みとして、エリア内の各事業所の担当が一丸となって開催する合同外出企画があります。これまで、横浜中華街・東京湾・浅草の観光で、有意義な時間を皆さまと共有する事が出来ました。今年度は、グルメ志向が強くサービス精神旺盛な職員が更にコストパフォーマンスの高いツアーを企画しております。お楽しみに！
また10月より、【優っとりデイサービス沓掛】(認知症対応型/定員12名)の運営がスタート致します。

【デイホーム宮前ふれあいの家】

理学療法士2名体制による機能訓練やご利用者宅訪問を始め、夕食提供・延長対応・弁当宅配等、在宅生活を支えるサービスが充実しております。地域連携・事業所機能の強化を目的として運営委員会や餅つき大会等の開催や、地域防災会の参加を行っております。9月からは、新所長(小林大悟)が就任し更に活気に満ち溢れております。

【デイホーム高円寺北ふれあいの家】

近隣の商店街を活用した買い物など、ご利用者の生活を支えるサービスを行っております。また、コーラス・フラダンス・フラワーアレンジメント・手工芸などのサークル活動も充実しておりご利用者の生きがい支援にも力を入れています。定員7名の認知症対応型デイも併設されており、『在宅生活の継続』をビジョンに掲げ、外出プログラム等による認知症の普及啓発やご家族支援の強化にも取り組んでいます。

【仲町高齢者在宅サービスセンター】

複数の選択制プログラム(サークル活動)提供や、外出企画等のアクティブな活動が、ご利用者の皆さまから好評です。在宅生活を支えるサービスとして、早朝・延長対応を始め、夕食提供や買い物同行、通院送迎、ヘアカットサービスも積極的に取り組んでいます。また、認知症ケア専門士を配置し、認知症進行予防に関する専門的な個別プログラムが充実しております。

PTプログラム フォーユー体操について



『ふぉーゆー体操』は、通所事業部内各事業所の水平展開を目的として、理学療法士の考案プログラムです。加齢や障害に躊躇せず、気軽にご参加いただけます。全身をご使用頂くプログラムですが、長時間に至らないよう配慮しております。身体機能維持のみでなく、筋力や関節等の可動性向上にも繋がるように致しました。

フォーユー体操は、ストレッチ編と筋力・バランス強化編に分かれています。ストレッチ編で体をほぐし、柔軟性の維持・向上、筋力・バランス強化編の前にストレッチ編を行うことで、関節を大きく動かせ、筋をより発揮しやすくなるため、相乗効果が期待できます。

『ふぉーゆー体操』のマニュアルを活用した講習会を開催し、理学療法士を講師として、各事業所の介護職員を対象に随時指導を行っております。

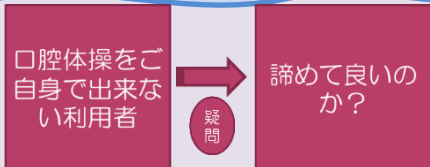
これまでの私達の取り組みや、ご利用者の皆さまの積極的なご参加が身を結び、『ふぉーゆー体操』のおかげで以前より在宅生活上の動作が楽になったなど励みになるご感想をお聞かせ頂く機会が増えました。現在では、デイサービスのプログラムとしてのみでなく、各地域の介護者教室や協働事業のテーマとしても『ふぉーゆー体操』の講習を開催し、地域の方々からも好評なプログラムとなっております。機会がございましたら、ぜひ近隣の事業所へ『ふぉーゆー体操』をご見学にお越し下さい！

生活基盤 買い物プログラム 事例



自分の欲しい物を自分で選んで購入する・・・。一見当たり前のことですが高齢者にとって買い物へ行く事は【人ごみによる転倒のリスク】・【重い荷物】・【お金の支払い】など、不安要素が多く諦めている場合が多いと伺いました。そこで、私たちは機能訓練の一環として職員同行による買い物プログラムを行っております。旬な野菜などを手に取りながら選ぶ楽しさの他、ご家族（奥様）の依頼を受け、ご利用者（ご主人）が購入して帰る事で自宅内での役割習得と家族支援（レスパイト）。またお店の人との何気ない会話もご利用者にとって喜びの一つであり、大切な地域交流の機会となっております。買い物プログラムで期待される効果は『欲しい物を手に入れる』以外にも『歩行機会の確保』・『脳の活性化』・『地域住民との交流』などが挙げられます。ご利用者の生活基盤を支える事で、自己実現による充実感や達成感を感じて頂きたいです。

もぐもぐごっくん 事例紹介



- 出来る事への自立支援だけではない
- 重度であればある程、出来ない事への援助も必要なのではないか?

O.M様のご紹介

- 年齢:94歳 ・女性 ・要介護5
- デイ利用:週2回
- ・ショートステイと居宅サービスの併用にて在宅生活される
- ・診断名:アルツハイマー型認知症・脳血管性認知症
- ・既往歴:脳梗塞・後遺症による失語症と右麻痺・白内障による右目の視野狭窄・高血圧・糖尿病
- ・平成14年:結核性脊髄症で入院 胃ろうを増設

- 一般的な口腔ケアの目的
 - ・虫歯、歯周病予防
 - ・口臭予防
 - ・味覚改善
 - ・唾液分泌促進
 - ・誤嚥性肺炎予防
- 食事前口腔ケアの目的
 - ・頓眠、臥床時の口腔内細菌の除去
 - ・口腔内の古い唾液や痰などの除去
 - ・覚醒に向けての刺激
 - ・胃の動きの活性化

他動的口腔体操の目的

- ① 誤嚥性肺炎の防止
- ② 唾液分泌の促進
- ③ 口腔機能の維持・回復
- ④ 覚醒に向けての刺激
- ⑤ 咀嚼機能の回復

開始前の結果

- ① 食事時間 → 60分以上かかる。
- ② 咀嚼 → 確認出来ず。嚥下 → 時間掛かる。
- ③ 食物残渣あり、食物がこぼれる。

開始後の結果

- ① 食事時間 → 平均50分前後になった。
- ② 咀嚼動作の顎関節の動きが見えてきた。
- ③ 完食出来る日が多くなった。
- ④ 口元に力が入るようになり食物がこぼれにくくなった。
- ⑤ サチレーションは95%~97%。熱の上昇はなく呼吸音に異常はみられなかった。

結論①

(食前口腔ケアと口腔体操の効果①)

- ① 疲れる事なく、比較的短時間で食事が出来た。
- ② 食事に対する認識が出来た。
- ③ 覚醒の活性化に繋がった。

結論②

(食前口腔ケアと口腔体操の効果②)

- ① 顎関節の動きが見えてきた → 口に食物を運ぶタイミングが掴みやすくなった → 完食出来る日が多くなった。
- ② サチレーションの下降や熱の上昇が無かった → 誤嚥性肺炎予防に繋がった。



新入社員インタビュー

★入社して半年が経過してお仕事はどうか? やりがいに感じることは?

徐々に仕事の内容を理解し、慣れてきました。やりがいに感じることは、ご利用者様の笑顔を見た時です。笑顔で「ありがとう」と言われた時は、「この仕事して良かった。頑張ろう。」と心から思えます。また、ご利用者様が出来なかったことが、徐々に出来るようになっていくと実感したときに、そのご利用者様の支援に関われたとやりがいを感ずります。

★介護のイメージは変わりましたか?

特に変わっていません。ご利用者様の人生に寄り添い、たくさんの知識をご利用者様から教えて頂けて、たくさんの方とお話できる、こんなに楽しい仕事はないと思っています。

★嬉しかった事は?先輩から言われて嬉しかったことは?

ご利用者様の言葉に一喜一憂しており、「こないだ来なかったじゃん。寂しかったんだよ。」「上田さんに会えるの毎回楽しみにしてる」「上田さんで良かった」といった言葉や、「前より成長したねえ。」といった言葉をいただけたとき、私のこと見てくださり、気にかけてくださっていることが、とても嬉しかったです。別れ際に、「見てる人は見てるんだよ。上田さんは頑張ってる。」と言われた時は、ドライアイの目が潤うに十分な程嬉しく思いました。その頃、自分の仕事内容に自信がもてず、このまま仕事を続けて行っているのかと悩んでいたのですが、この一言で迷いが消え、自分の仕事に少し自信が持てるようになりました。

★将来の目標は?資格ややりたいことなど?

将来は、潜在化されている問題を抱えた人に手をさしのべることができる人材になりたいです。資格は、自分のスキルアップのために民間資格の取得を考えています。



夏のイベントや事業部の介護予防への取組み、新入社員の成長など色々ご紹介させていただきました。他にも紹介しきれない取組みがたくさんありますが、各事業所様々な取組みを通して地域の皆様が安心して楽しく生活を送れるようこれからもいろいろチャレンジしていきますので、また来年1月7号でご紹介させていただきます。最後まで読んでいただきありがとうございます 通所事業部広報委員会